統計調査について（各市回答一覧）

資料1

	市名	（１）統計調査員登録希望者の登録時の実施手続き等	（２）登録調査員が足りない場合の調査員確保方法	（３）統計調査員確保対策事業（県委託事業）の実施内容
1	名古屋市	基本的には各区(16区)で対応。複数区で説明を兼ねた面接(面談)を実施している。	基本的には各区(16区)で対応。調査員からの紹介が中心だが、市広報媒体(広報紙、WEB)を使用し、公募した区もあれば、臨時職員等(選挙等)にも声かけを行なっている区もある。	調査員研修会の実施。『統計調査必携』『名古屋市統計通信』等の作成・配布。登録調査員情報管理用PCのリース。
2	豊橋市	職員による統計調査の説明と面接　(試験なし) 調査員登録書の提出(希望調査区、交通手段、個人情報提供の同意など)	通常の統計調査で調査員任命が困難なことはない(H25.4.1現在登録調査員数:316名) 国勢調査では不足するため自治会・事業所等へ調査員の推薦依頼をしている	登録調査員募集の市広報への掲載 「統計だより」の登録調査員への配布
3	岡崎市	登録申込書(顔写真の貼付・職歴等の記載)の提出、面談の実施と人物評価表(応接態度・コミュニケーション能力・関心度・適性)への記入、個人情報の取扱いに関する意向確認の実施	あらかじめ市政だより、市ホームページなどで登録調査員を募集する。それでも足りなければ、過去の調査員経験者へ連絡をしてお願いする。	調査員研修会の開催(基礎的・実践的知識の付与、調査結果の活用事例、事業所等の視察)、その他登録更新事務(3年に1度)
4	一宮市	面接により実施しています。採用試験、履歴書の提出などはありません。	市広報紙やホームページへの掲載により公募しています。また、現登録調査員や市職員などに働きかけて募集しています。	集合研修及び見学研修を実施しています。
5	瀬戸市	登録を希望される方に対し、瀬戸市常任統計調査員申込書(別添様式あり)にご記入後、市役所へお越しいただき、面接を兼ねて提出をしていただいております。採用試験は行っておりません。	平成25年住宅・土地統計調査につきましては、既に愛知県から指導員、調査員の配置についての通知(瀬戸市は指導員13人、調査員73人)がありましたが、現在107人の調査員の登録があるため、配置は可能と考えております。	製品の製造過程や歴史に触れることにより、工業統計調査等の調査を正確かつ効率的に行うことを目的とした、企業見学研修会等を行っております。
6	半田市	業務内容の説明、履歴書の提出	登録調査員からの紹介	・県統計課からの派遣講師による統計調査研修 ・調査員の方が興味を持ってもらえそうな講演など
7	春日井市	登録時に市役所で面接を行う。調査員の制度について説明をし、「統計調査員登録申込書兼履歴書」、「口座振込依頼書」、「登録情報提供同意書」の書類を提出いただき登録を完了する。	一人当たりの調査区数を多くする。 また、調査員に紹介していただくよう依頼する。	年に1回、研修会を実施する。 調査員の募集(一般広告等に掲載)
8	豊川市	履歴書の提出(提出時に簡単な面接)	調査員によるロコミでの紹介・広報等	年1回調査員の研修会 「統計だより」の配布
9	津島市	面接実施、統計業務に関するアンケートの記入(住所、氏名、職業、生年月日、連絡先、希望する調査・時期・地域、交通手段)。	登録調査員、シルバー人材センターからの紹介で確保している。国勢調査については、町内会に対しても、調査員の選定依頼を行っている。	登録調査員へ通知、調査用消耗品の配布。
10	碧南市	採用試験を実施し、履歴書を提出していただいている。	職員・登録調査員に紹介してもらう、またはすでに退任された方や過去の国勢調査従事者にお願いをする。(H25住宅・土地統計調査については、ここ数年で退任された方にお願いする予定)	調査活動用品購入・配布。「統計だより」の登録調査員への配布(4回)。登録調査員募集の市広報誌への掲載。
11	刈谷市	面接を実施し、統計調査をまずは経験していただき、その結果を勘案して登録の可否を市で判断します。採用試験無し。履歴書提出無し。	調査員の紹介や、かつて調査を経験した方にお願いしていますが、必要な人数に満たないことがあり、本市でも苦労しています。また、広報紙やホームページによる一般公募はしておりません。	調査に必要と思われる事務用品(消耗品)を購入して配布しています。
12	豊田市	面接又は電話で「登録を希望した理由」、「健康状態」、「調査できる範囲」などを聞き取る。併せて、その時の応接態度や適性などを評価し記録する。	登録調査員以外でも、過去に同様な統計調査に従事した経験がある方に依頼する。その他、国勢調査のように多数の調査員が必要な調査では、公募や自治区に調査員推薦を依頼したこともある。	登録調査員研修会を年1回実施
13	安城市	登録調査員申込書の提出(試験なし)	町内会に依頼、登録調査員による紹介、市職員に依頼または市職員による紹介など	調査員研修会の実施、統計だより等の送付
14	西尾市	面談を実施。登録カード、口座振込依頼書の提出を依頼。	登録調査員に推薦の依頼または、以前に実績のある方へ協力を依頼。	調査員研修会実施のための費用の一部に充てている(郵送料など)。
15	蒲郡市	現役調査員からの推薦を受け登録している。(採用試験等は特にしていない)	元職員など依頼し確保している。	現役調査員へのアンケート調査(郵送費用)。(同時に推薦者紹介欄を設けている)
16	犬山市	統計調査員の登録を希望される方に対し、履歴書の提出を依頼している。採用試験は無い。	登録調査員については広報4月1日号にて募集を行っているが、必要数に及ばない場合は市役所退職者に対し調査の協力を依頼している。	統計調査員に関する消耗品の購入や、統計だよりの郵送代に充てている。
17	常滑市	登録調査員からの推薦が多数を占めるため、住所、氏名、生年月日、連絡先、希望する地域を確認するのみで、特に何もしていない。	登録調査員に知人を誘ってもらったり、前回の国勢調査時に調査員をされた方にお願いして確保に努めている。	県統計課の発行する「統計だより」の送付と登録調査員名簿の整理を行っている。
18	江南市	登録統計調査員申込書及び統計調査員希望者登録カード(写真付)の提出	広報に調査員募集記事の掲載、登録調査員に希望者の紹介依頼、過去の統計調査経験者に募集、市職員に依頼	統計だより郵送、登録調査員募集記事の広報掲載、事務用品購入

	市名	（１）統計調査員登録希望者の登録時の実施手続き等	（２）登録調査員が足りない場合の調査員確保方法	（３）統計調査員確保対策事業（県委託事業）の実施内容
19	小牧市	登録方法・・・①最初に履歴書を提出（郵送可）していただき、書類審査（住所：市内、年齢：満20歳以上、勤務先：税務署・警察署、選挙事務所等以外の方）を実施します。②適任あれば、本人に連絡し、市役所（情報システム課窓口）で登録申請書、アンケート（希望調査等意向確認）の記入をお願いします。後日、本人あて登録を通知します。	小牧市では、H25年4月1日現在98人登録しています。毎年1月に登録調査員全員に対しアンケート（新年度の希望調査等意向確認）を実施しています。H25年住宅・土地統計調査では、指導員・調査員合わせて90人必要となりますが、アンケート結果では56人の方が調査できるとの回答がありました。不足人数分（34人）は再度登録調査員に参加を呼びかけ人数を確保します。また指導員と調査員の兼務（14人程度）も考えています。それでも不足する場合は、シルバー人材センターに紹介依頼やH22年国勢調査調査員にお願いすることも検討しています。	統計調査員確保対策事業では、研修会を年3回（新規登録者1回、全登録調査員2回）、企業視察を年1回実施しています。研修会では、県統計課職員等による講義を行っています。企業視察では、H25年は6月に森永乳業㈱中京工場（江南市）の工場見学を実施します。
20	稲沢市	所定用紙による申込み(「登録統計調査員応募用紙」、「本人記入アンケート」)を行い、提出時において面接を実施している。その際「面接調書」を作成し、書類による選考を行っている。	広報、HP、前回の調査員及び現登録調査員から知人への声かけ等、また、過去の登録調査員、定年退職者等に依頼し必要調査員を確保している。	年2回発行の統計だより及び研修開催案内の郵便料、登録調査員研修会等の飲物代に使用している。
21	新城市	「統計調査員候補者（推薦・申込）書」を提出していただいています。	各調査該当地区の区長に必要人数を推薦していただくほか、公募または知人の紹介等により、直接電話等で依頼しています。	登録調査員へ「統計だより」の配布、調査員アンケートの実施、市ホームページへ登録調査員募集の掲載を行っています。
22	東海市	特に実施はしていない。	登録統計調査員からの推薦、行政協力員、職員の身内、寮や企業に依頼。	製造業等の統計調査に関わる事業所への視察研修を行なった。
23	大府市	採用試験無、登録申込書に記入、面接（面接シート、適格性チェックリストによる）	広報紙による募集、公民館等施設に募集ポスター掲示、登録調査員への紹介依頼	広報紙・ホームページに調査員募集掲載、統計だよりの送付
24	知多市	履歴書提出の上で、面接及び統計調査について説明を行っている。	広報による一般公募及び登録調査員からの紹介	「統計だより」の送付。「統計調査員募集案内」チラシの作成・配布。広報誌・市HPで新規調査員の募集
25	知立市	履歴書の提出と簡単な面接を行う。	前回従事した方への呼びかけ、市の広報、HP、電光掲示板、チラシを作製し窓口設置などを行っている。以上のことを行っても集まらない場合、区長、知り合いに依頼する。	「統計だより」の送付、調査員への意向確認。
26	尾張旭市	登録の際の特別な面接は実施していない。	現在、約125名の登録調査員がおり、住宅・土地統計調査に必要な調査員数は確保できているため、特別な対応は検討していない。	既存の調査員に、郵送での意向確認を行っている。
27	高浜市	登録調査員の紹介等により新たな調査員を確保しており、面談により業務説明や登録情報(氏名、生年月日、住所、連絡先)の聞き取りを行っている。	国勢調査については、町内会に調査員割り当てを示し、調査員の推薦を依頼している。他の調査については登録調査員からの紹介や国勢調査等の調査員経験者への呼びかけで対応している。	少額な事業費であるため、各種調査業務に活用できるゴム印・スタンプ等消耗品を調査員に配布している。
28	岩倉市	履歴書の提出。	広報・HPで公募し、人数の不足がある場合には、常任統計調査員からの紹介、過去調査に従事した人への依頼を行っている。	調査用品の購入（ファイル等）。
29	豊明市	履歴書の提出のみ	今年度5/1日号広報にて募集。22年度国調の際は、新聞折込ちらしに掲載。	県から送付される「統計だより」を市登録調査員に送付する際の郵送料及び調査員募集の際のちらし（紙）代
30	日進市	設置規程に基づき登録統計調査員調書（登録カード）に経歴等を記入	登録調査員からの紹介、広報等での募集	県から講師を招いての講義、工場見学等
31	田原市	履歴書の提出	①過去の統計調査員経験者、②コミュニティから推薦、③統計調査員からの紹介者、④職員、の順番で募集をかけている。	市HPへ登録調査員募集の要項を掲載している。
32	愛西市	統計調査の簡単な概要を説明し、了承していただけたら「申請書」を記入していただきます。また、同時に希望する統計調査や調査地区等を口頭で確認します。採用試験や履歴書提出は行っておりません。	市役所職員の家族、友人、また元職員に依頼し、調査員を確保しています。	記念品（事務用品）の贈呈、「統計だより」の配付、調査員の募集事務、「意向調査」の実施等を行っています。
33	清須市	個別面接及び登録申込書の審査 （登録申込書の記載内容については氏名、生年月日、住所、連絡先、調査希望地区等）	過去に統計調査業務を従事した方に依頼 市広報やホームページ等で調査員を募集	登録調査員を対象に、年1回研修を実施
34	北名古屋市	今年度予定されている統計の予定表を渡し、希望する調査、時期、地域などを記入してもらっている。	シルバー人材センターや職業安定所に依頼し、調査員を確保するようにしている。	講師を招いて研修会を行っている。
35	弥富市	実施していません。	登録調査員の方の紹介や、以前に経験のある方へ電話連絡、広報、HPにて公募（予定）	調査員へ「統計だより」送付する際の切手代、消耗品の購入
36	みよし市	調査員登録申請書を提出していただきますが、必ず受領は対面で行うこととしています。履歴書はありませんが、登録申請書の中に調査経験の有無を記入する項目があります。採用試験等は行っていません。	広報やHPで登録調査員の募集をします。調査実施時に必要な調査員数が確保できない場合は、以前調査を行ったことがある人を勧誘します。	登録調査員への文書の郵送と調査員募集のパンフレット作成を行っています。
37	あま市	申請書受理後、面接を兼ねて統計調査の一般的な説明を行い、その後再度登録の意向確認後登録要項を満たせば登録。意向確認書及び写真提出。	市となって今回の調査が始めての大規模調査になるため検討中です。	統計だより及び統計のしおり送付、研修案内、登録調査員の募集。
38	長久手市	「登録調査員希望者登録カード」に必要事項を記入してもらい、簡単な面談を実施しています。	広報紙及び市HPへの掲載により募集しています。	「統計だより」を登録調査員に郵送し情報提供しています。